

## ◎ピーエヌツイン輸液 [注]

【重要度】【透析患者に投与禁忌】 【分類】高カロリー輸液用糖・電解質・アミノ酸液

【単位】◎1号 1000mL, ○2号 1100mL, ◎3号 1200mL

【用法】添付文書参照

【透析患者への投与方法】重篤な腎障害のある患者には禁忌 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】Ccr10mL/min 以上：使用可, Ccr<10mL/min：重篤な腎障害のある患者では急性腎不全等, 症状が悪化する恐れがあるため原則禁忌となっているが, 高窒素血症や電解質バランスに注意すれば投与可能。しかし, 原則として腎不全用のTPNを設計して投与する (5)

【特徴】高カロリー輸液用基本液のアリメールと高濃度アミノ酸輸液の2層からなり, 使用時に調整できるキット商品。耐糖能が不明の場合や耐糖能が低下している場合の開始液あるいは侵襲時等で耐糖能が低下しており, ブドウ糖を制限する必要がある場合の維持液として用いる。

【主な副作用・毒性】アシドーシス, 高血糖, 高K血症など

【備考】予備用量を含む全バッグ用量は2900mL (1)

【更新日】20150818

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。